

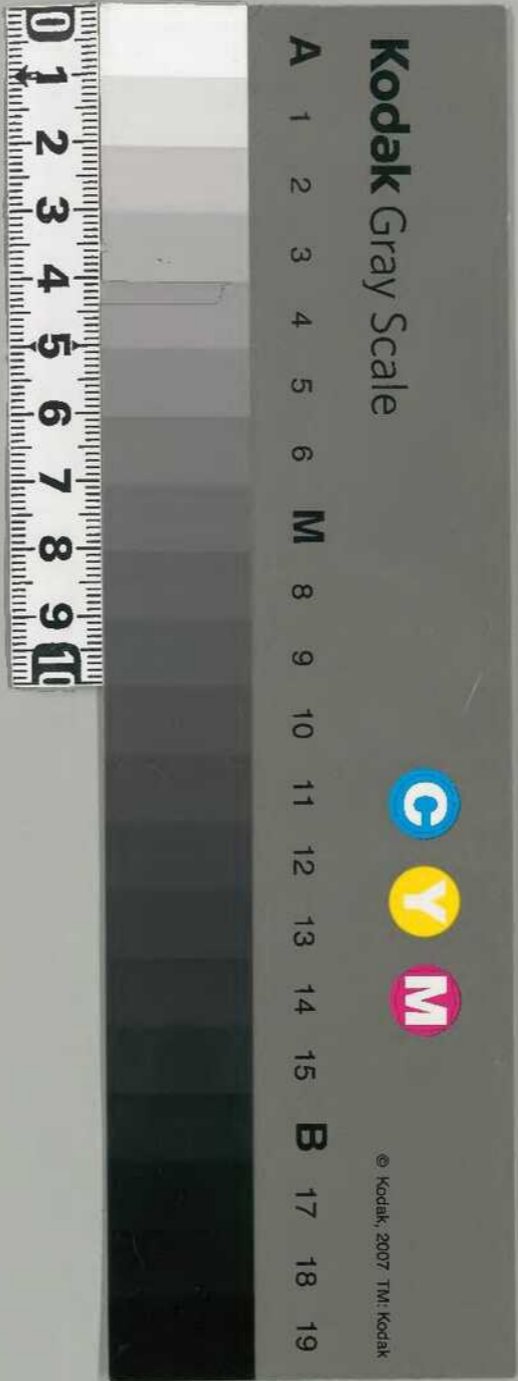
大乘院寺社雜事記 百十

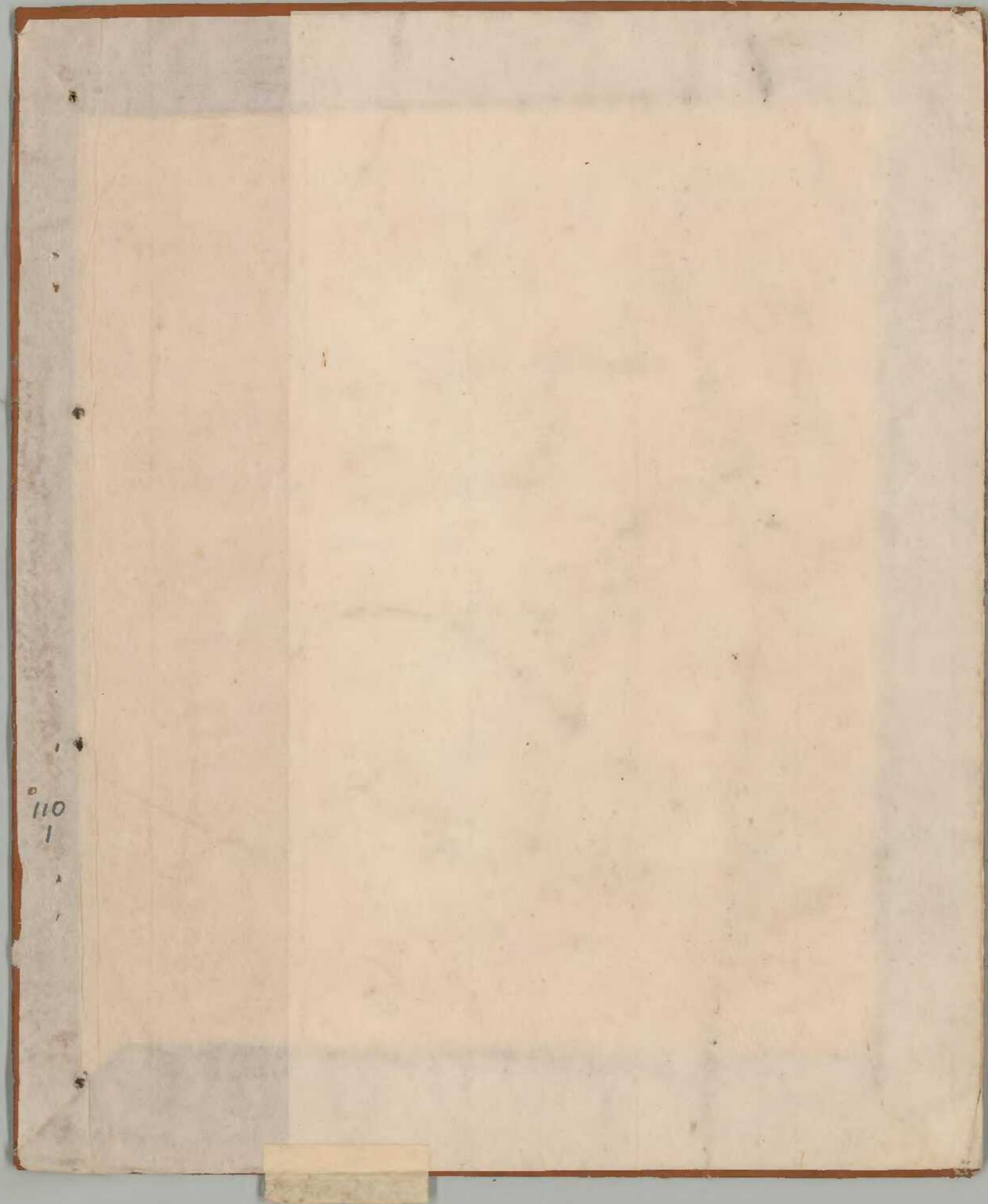
古文書

二九
五
一
四
號

内閣文庫	
番號	和 21122
冊數	167(110)
函號	吉 27 514

早稲草社在大院大





110
1

三〇、二共一八九

長享元年十月

寺社雜事記

110
2

百十

此新齋四部

藏書於辛未月

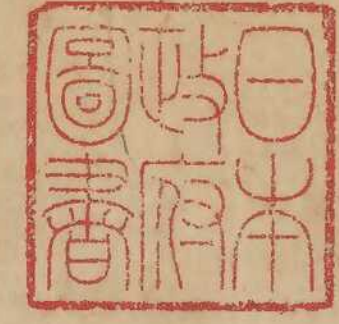
四子

長享元年丁未十月百廿二

廿四日

第百廿二

寺社雜事記



入家院

閱了 致本

110
3

長寛元年丁未十月八日



寺社雜事記

Handwritten entries in cursive script, including the characters '寺社' (Temples and Shrines) and '雜事' (Miscellaneous Affairs).

Handwritten entries in cursive script, continuing the text from the right page.

長子元光部

1105

Handwritten notes on the right margin, including the number 1105 and some illegible characters.

一 遠くを歩いた
一 往玉田回す

一 宝所の山に津江川あり
一 歩所の山に山名無き

一 大沢の山あり
一 類は山あり

一 物置の山あり
一 新山あり

一 程田の山あり
一 山あり

一 板敷の山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

一 山あり
一 山あり

八

1106

長亨三年十月一日

一 排子仁玉排成排排排排排排

素

後長三人

後長三人

排子

後長三人

排子

後長三人

合二百口

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石

一 湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

湖石... 湖石... 湖石... 湖石...

其子到者故書神之德則此中為其法也
其子到者故書神之德則此中為其法也
其子到者故書神之德則此中為其法也

二日集

一 清心會以者標測 清定心法定成儀儀十
學也事有可於所法 一 起下七於學也
一 以所信念事人以此法定成儀儀十
智以明可於所法 一 起下七於學也
其子到者故書神之德則此中為其法也

一 清心會以者標測 清定心法定成儀儀十
學也事有可於所法 一 起下七於學也
一 以所信念事人以此法定成儀儀十
智以明可於所法 一 起下七於學也
其子到者故書神之德則此中為其法也

あり

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

一 法名は明者信

古方 十

一 湯一斗半 水一斗 煮之 建下

一 湯一斗 水一斗 煮之 建下 煎外 煎一 煎

一

一 湯一斗半 水一斗 煮之

一 湯一斗 水一斗 煮之 建下 煎外 煎一 煎

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

此方乃古方也 凡有此症者 宜早服之 勿失良機 凡有此症者 宜早服之 勿失良機

三浦石守印の巻の目録の事
[Faint handwritten notes]

一
以長子より長子加東に其の如く
別名あり同知事たるに別名を
二の「又」の若し令所合中
「し」の事「加東」に「し」の如く
加東中「し」の事「加東」に「し」の如く
「し」の事「加東」に「し」の如く
「し」の事「加東」に「し」の如く
「し」の事「加東」に「し」の如く
「し」の事「加東」に「し」の如く

一
[Faint handwritten notes and diagrams]

一
[Faint handwritten notes and diagrams]

一
[Faint handwritten notes]

Handwritten notes on the right edge of the top page, possibly bleed-through or marginalia.

一 昔浦老より江出長... 如言是美作... 古八の... 千六百石... 其令...

古... 一 浦老...

一 浦老... 作の... 一 浦老... 一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 浦老...

一 吉岡城者下坂申向と市橋筋三和及又
 降り無行也今下坂以故致す之を
 切替入道其意外に申す可成候之
 事申上候間一書入申上候事
 非禮致候候に御座候に外申上候
 右申上候事申上候事御座候事
 比同被書置候事御座候事
 御座候事御座候事

十二日

御座候事御座候事

一 吉岡城者下坂申向と市橋筋三和及又
 降り無行也今下坂以故致す之を
 切替入道其意外に申す可成候之
 事申上候間一書入申上候事
 非禮致候候に御座候に外申上候
 右申上候事申上候事御座候事
 比同被書置候事御座候事
 御座候事御座候事

一 吉岡城者下坂申向と市橋筋三和及又
 降り無行也今下坂以故致す之を
 切替入道其意外に申す可成候之
 事申上候間一書入申上候事
 非禮致候候に御座候に外申上候
 右申上候事申上候事御座候事
 比同被書置候事御座候事
 御座候事御座候事

一書

一 吉岡城者下坂申向と市橋筋三和及又
 降り無行也今下坂以故致す之を
 切替入道其意外に申す可成候之
 事申上候間一書入申上候事
 非禮致候候に御座候に外申上候
 右申上候事申上候事御座候事
 比同被書置候事御座候事
 御座候事御座候事

御座候事御座候事

110
13
110
13

十

一 湯三才をうむく 三つ又まは生結

一 今所州をうむく

一 今所州をうむく

一 湯三才をうむく 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく 湯三才をうむく

湯三才をうむく

十

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

一 湯三才をうむく

十方東 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

一 諸君方より... 正法

Handwritten title or header in cursive script.

Main body of handwritten text in cursive script, starting with characters like '此方' and '此方'.

Second section of handwritten text in cursive script, starting with characters like '此方' and '此方'.

Third section of handwritten text in cursive script, starting with characters like '此方' and '此方'.

Fourth section of handwritten text in cursive script, starting with characters like '此方' and '此方'.

一 佛堂 高煙堂三本 祀二軒 年廿一

乳盤 乳瓶二 大谷一 乳三升 乳四三升

支那堂一本 二平里 乳瓶二平里 檜花

油外 三平六 乳瓶二高

一 年二月又一 祀初慈二寸三寸三寸三寸三寸

一 祭物下支月 祭物名 祭物名 祭物名 祭物名

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸三寸

一 此の又... (vertical text)

草

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

一 此の又... (vertical text)

廿三

一 湯二身をわし太直下

一 連多すや時より荒れ山家古備地字係て
浴名を寂知州知有人の意流言の差別一物
此等中者り一物有見立

即名通号了者事の又又下物 圓文

本有因の生安言其入の流る

乙流り力命七月中其川近一物 圓文
中事
行替因上と不有他一物 圓文
送之秋返一物 圓文

大内之津名の八儿四将一物 圓文

廿三

一 不動さりの心

一 當飾此館室是 魏 此前其六位是

周布量其之是 此是とお所より

岸田者こしとあま

當の流物に記者館室是 魏 此是とお所より
一 凡助不青之此 魏 此是とお所より

此等の中事
岸田者こしとあま

東野老の事

東野老の事 一、東野老の事 二、東野老の事

東野老の事 三、東野老の事 四、東野老の事

東野老の事 五、東野老の事 六、東野老の事

東野老の事 七、東野老の事 八、東野老の事

東野老の事 九、東野老の事

東野老の事 十、東野老の事 十一、東野老の事

東野老の事 十二、東野老の事 十三、東野老の事

東野老の事 十四、東野老の事 十五、東野老の事

東野老の事 十六、東野老の事 十七、東野老の事

東野老の事 十八、東野老の事 十九、東野老の事

東野老の事 二十、東野老の事

東野老の事 二十一、東野老の事 二十二、東野老の事

東野老の事 二十三、東野老の事

東野老の事 二十四、東野老の事 二十五、東野老の事

東野老の事 二十六、東野老の事 二十七、東野老の事

東野老の事 二十八、東野老の事 二十九、東野老の事

東野老の事 三十、東野老の事 三十一、東野老の事

東野老の事 三十二、東野老の事 三十三、東野老の事

東野老の事 三十四、東野老の事 三十五、東野老の事

東野老の事 三十六、東野老の事 三十七、東野老の事

東野老の事 三十八、東野老の事 三十九、東野老の事

山崎闇斎

和蘭書

考の私言書翰出極國物所名の他子
予島ノ右平正下記如左ノ如能代書
下流外紙書翰本ノ如ノ如能代書

長尾
持世

和蘭書
法布別

書下月

考の私言書翰出極國物所名の他子

予島ノ右平正下記如左ノ如能代書

下流外紙書翰本ノ如ノ如能代書

山崎闇斎

和蘭書

和蘭書

一 江川内字次本出川中是浦元大ノ如由
切田廻々如由本ノ如由本ノ如由本ノ如由
和蘭書ノ如由本ノ如由本ノ如由本ノ如由

和蘭書

一 和蘭書

一 和蘭書

110 22

一 此後若國定之議 致あるは 勿論可なり
今之世 若くは 昔の世 亦た 此の如く あり
然るに 國定 ありて 然るに 然るに 然るに

一 此の如く ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

一 宗廟 ありて 然るに 然るに 然るに
然るに 然るに 然るに 然るに 然るに

以新 別方 吳省 上段 以上段 入下 為 上段 下
振才 共 一 一 下 地 田 田 田 田
振才 入 月 日 地 下 地 下 地 下 地 下
事 所 方 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

以第 山ノ 希 一 平 町 山ノ 坂 一 平 下 方 白 田
以 内 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田
以 内 田 田 田 田 田 田 田 田 田 田

一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
一 今 上 段 三 町 押 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

100-20

110
24

廿五

一 湯二之丸 一 湯二之丸

一 市田名大坂者 湯二之丸 三子り 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

一 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸 湯二之丸

二十一

甚くし其年等の事ありて同率
余二名を以て由入致す所の事
只言本三三三三人言ひて其

亦以事より上度下中下也二の同率
以流成也二年前古流本ホの母
如流より同好なり何と云て下
事一三三三三三三三三三三
可なり一三三三三三三三三三
漸りし其二の粒と致す所ト
在在所の事家事可なり上入
以流成下三三三三三三三三

何一なり其流之の流上流の
二二高なり其流の事流可なり
二二高なり其流の事流可なり
何一なり其流之の流上流の
二二高なり其流の事流可なり
二二高なり其流の事流可なり
何一なり其流之の流上流の
二二高なり其流の事流可なり
二二高なり其流の事流可なり

一
市より公家共甲乙下
年一三三三三三三三三三三
其流之の流上流の
二二高なり其流の事流可なり

廿五

御書

一 行吟、后極野、別時、多蒙、神、作、在、秀、
 后、名、平、坊、受、行、心、止、若、位、行、在、平、末、日、之、
 侍、事、り、在、平、下、故、言、出、退、平、侍、極、七、之、令、下、
 中、り、の、志、事、日、之、否、也、中、上、可、上、中、平、極、
 此、と、也、他、是、一、書、取、捨、心、甚、如、心、方、研、事、
 川、内、の、一、と、書、取、捨、事、中、り、と、中、平、出、の、心、と、
 中、下、同、極、心、中、上、書、取、捨、心、中、平、心、
 上、所、受、心、中、平、心、心、心、心、心、心、心、
 令、心、事、也、取、捨、心、心、心、心、心、心、心、
 平、下、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 一 海、上、考、以、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、

一 有、心、事、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 一 廿五

一 心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、心、
 一 廿五

御書

郭公路三ノ高内ノ
新ノの世路底ノ
多津一高申ノ多津ノ
世ノ末凡ノ
多津前ノ高内ノ
年々一切不敷ノ
本名指ノ世ノ高内ノ

廿八日

序抄書師ノ人ノ
行七ノ名ノ
高内ノ
上ノ

高内ノ

向才小十ノ人
高内ノ
下ノ
年々

一 今奉 聖慈 臨幸 皇宮 三回 杖矣 今 掌書 若 臣
多 幸 陛下 下 辱 臣 等 矣

一 昨奉 親皇 太子 皇子 誕生 皇 喜 甚 矣 幼 孫 三 男 矣

廿九

一 宗法 仁 河 下 的 案 內 各 日 深 敬 也 下 一 日 奉
時 頃 出 却 一 案 內 各 日 奉

一 高 皇 后 御 事 子 地 深 敬 也 下 一 日 奉 皇 后 御 事
能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉 皇 后 御 事 能 之 甚 善 矣
宗 法 仁 河 下 的 案 內 各 日 深 敬 也 下 一 日 奉
宗 法 仁 河 下 的 案 內 各 日 深 敬 也 下 一 日 奉

下 訓 又 抄 冊 收 年 一 下 廿 九 日 打 三
宗 法 仁 河 下 的 案 內 各 日 深 敬 也 下 一 日 奉
三 日 奉 皇 后 御 事 能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉
田 兼 光 御 事 能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉
明年 以 以 中 幸 行 月 名 忠 亦 候 御
二 日 奉 皇 后 御 事 能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉
仁 之 御 事 能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉
河 口 御 事 能 之 甚 善 矣 下 一 日 奉
宗 法 仁 河 下 的 案 內 各 日 深 敬 也 下 一 日 奉

廿九

宗法仁河下

廿九

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or header.

一 此後後得因名幸山名事因與名子
多 在名三名也 在名中今三名所不
此後後得因名幸山名事因與名子
幸山名事因與名子

一 方十中... 幸山名事因與名子
此後後得因名幸山名事因與名子

一 此後後得因名幸山名事因與名子
幸山名事因與名子

Large handwritten characters, possibly a signature or a specific name.

Handwritten text at the bottom of the page, possibly a date or a note.

十二月一日

110
30

一 相子仁玉册有指其行書 于書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 相子仁玉册有指其行書 信深名二化指其行書

一 行方名り、此の事柄は、
此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、

三ノ字空

一 湖の二ノ字、
此の御方の御事、

一 中門の御方、
此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、

此の御方の御事、
此の御方の御事、

一 此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、

此の御方の御事、
此の御方の御事、
此の御方の御事、

一 上座の御方、
此の御方の御事、
此の御方の御事、

110
32

一 多水谷草 并之草

一 白頭翁 花白頭翁 花白頭翁 花白頭翁
花白頭翁 花白頭翁 花白頭翁 花白頭翁

一 青頭翁 花青頭翁 花青頭翁 花青頭翁

一 紫頭翁 花紫頭翁 花紫頭翁 花紫頭翁

一 黃頭翁 花黃頭翁 花黃頭翁 花黃頭翁

一 紅頭翁 花紅頭翁 花紅頭翁 花紅頭翁

一 紫頭翁 花紫頭翁 花紫頭翁 花紫頭翁

一 檢定草 花檢定草 花檢定草 花檢定草
花檢定草 花檢定草 花檢定草 花檢定草
花檢定草 花檢定草 花檢定草 花檢定草
花檢定草 花檢定草 花檢定草 花檢定草

六

一 名後後 三三三 三三三 三三三 三三三

110
33

一 豊後国津之方多き地なり

一 万平尺之益位多き云々

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 豊後中津守多き如き

一 一州一府一郡一縣一町一村一郷一

一 一里一町一丁一

一 一町一丁一

一 一町一丁一

七

一 一町一丁一

一 一町一丁一

一 一町一丁一

一 一町一丁一

一 古言七十文 五ノ戸 五ノ 江川故ノ
字ノ老 甲子年
言方

一 美ノ... 江ノ... 行ノ...
二 美ノ... 江ノ... 行ノ...
三 美ノ... 江ノ... 行ノ...

一 川ノ... 江ノ... 行ノ...
二 川ノ... 江ノ... 行ノ...
三 川ノ... 江ノ... 行ノ...

一 川ノ... 江ノ... 行ノ...
二 川ノ... 江ノ... 行ノ...
三 川ノ... 江ノ... 行ノ...

一 川ノ... 江ノ... 行ノ...
二 川ノ... 江ノ... 行ノ...
三 川ノ... 江ノ... 行ノ...

一 川ノ... 江ノ... 行ノ...
二 川ノ... 江ノ... 行ノ...
三 川ノ... 江ノ... 行ノ...

一 川ノ... 江ノ... 行ノ...
二 川ノ... 江ノ... 行ノ...
三 川ノ... 江ノ... 行ノ...

Handwritten text in the right margin, possibly a title or reference, including the number 11035.

一 湘口一水云々

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

一 考日社立柱上棟儀如者

九日

一 掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

十日

一 北世德信四信月止高

北世德信四信月止高

一 中世德信四信月止高

中世德信四信月止高

一 南世德信四信月止高

南世德信四信月止高

一 掃之胡大之抄事

十一日

一 掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

掃之胡大之抄事

一 某市... 市... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

一 此の如く... 市... 田... 作...

一 此の如く... 市... 田... 作...

田... 作... 田... 作...

一 某市... 市... 田... 作...

... 田... 作... 田... 作...

不波物可一...

十二

一 伯少...

一 山...

一 上...

一 秀...

一 中...

一 力...

一 却...

一 今...

一 持...

一 以...

一 其...

一 一...

一 皇...

一 斯...

一 皇...

一 不...

一 中尾の邊下を其是折討る方同別は...
 一 宗昭の江川...
 一 宗昭の...
 一 宗昭の...

十

一 宗昭の...
 一 宗昭の...
 一 宗昭の...
 一 宗昭の...
 一 宗昭の...

宗昭の...
 宗昭の...

Handwritten text at the top right, possibly a title or header.

110 41

又至八幡宮所

一由山内迄海起入山内内迄海迄之段
去月日しし事の如く家々同路由
諸院し事の如くし方々各々
ありし如く迄相考し下と成り

一而金寺大行の海の上見法持宣業
この中并海迄の段に若くは持考
意の如く一か及二或りゆり中迄迄
行の如く事の上迄迄一帯に

清浄法寺不取中
寺并れ一及常化御人寺
其の如くし事の上迄迄
和の如くし事の上迄迄
登る上し神代寺行法持

一油地蔵寺
其の如くし事の上迄迄
先市町寺一馬下坊寺
二寺上し事の上迄迄
以事の上し事の上迄迄
今事の上し事の上迄迄

Handwritten signature or name in cursive script.

大書

用方士對... 命...

百... 活...

多... 功...

一... 繁...

Handwritten signature or name in cursive script.

一... 艾...

同...

一... 以...

十...

一... 此...

一... 三...

一... 一...

一 舞臺見前公作 舞臺也

一 山崎の公致金書也

一 町名北野下町節二年前の事
作事と云ふ事方物不事と云ふ事

十考

一 此意の事也

一 社才二日及在 票し人云ふに
司亦方士云く如く 高良也

六口

一 山崎の事也 十考人 為道 向末

一 事不精述ノ 三上末之 子云

一 少考の事也 持道者多し

一 三上氏弟出知事 上元 三上 祐光

一 考し 治事

一 考し 三上 祐光 山崎 水三 四津 利三 三上 祐光 大塚

一 考し 山崎 水三 四津 利三 三上 祐光

一 考し 山崎 水三 四津 利三 三上 祐光

110
45

11

一 今長上還宮 抄月日若書之若并志意

若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

一 若書之若并志意 若書之若并志意

多... 於... 部

喜... 取...

一... 之... 者...

一... 余... 之... 者...

一... 又... 者...

廿... 日

一... 之... 者...

一... 之... 者...

者... 之... 者... 之... 者...

行... 者... 之... 者...

者... 之... 者...

者... 之... 者...

者... 之... 者...

廿... 日

一... 者...

一... 者...

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

一 〇〇〇〇〇〇

二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

冬内各各各各

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十

110 48
無名氏
知七代...
...

...

一 叶...
...

一 檢布...
...

一 湯...
...

一 言...
...

...

一 持...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

持世...
記...
持世...
持世...

持世...
持世...

一持世...
持世...
持世...

一持世...
持世...
持世...
持世...
持世...

持世

一持世...

一 岩之上夏田年久の古松を伐りて

一 敷石を築き給ふ所

一 故方の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所
一 山の中より山の中へ築き給ふ所
一 山の中より山の中へ築き給ふ所
一 山の中より山の中へ築き給ふ所

廿五

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

一 山の中より山の中へ築き給ふ所

110

110
51

この世をよ

くくく

一歩の歩みは道を行くはやくはやく

口をきくは道を行くはやくはやく

かきかきかきかきかきかきかきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

かきかき

北
十
日
記

Handwritten cursive text, likely a signature or name, written vertically on the left side of the page.

110
52

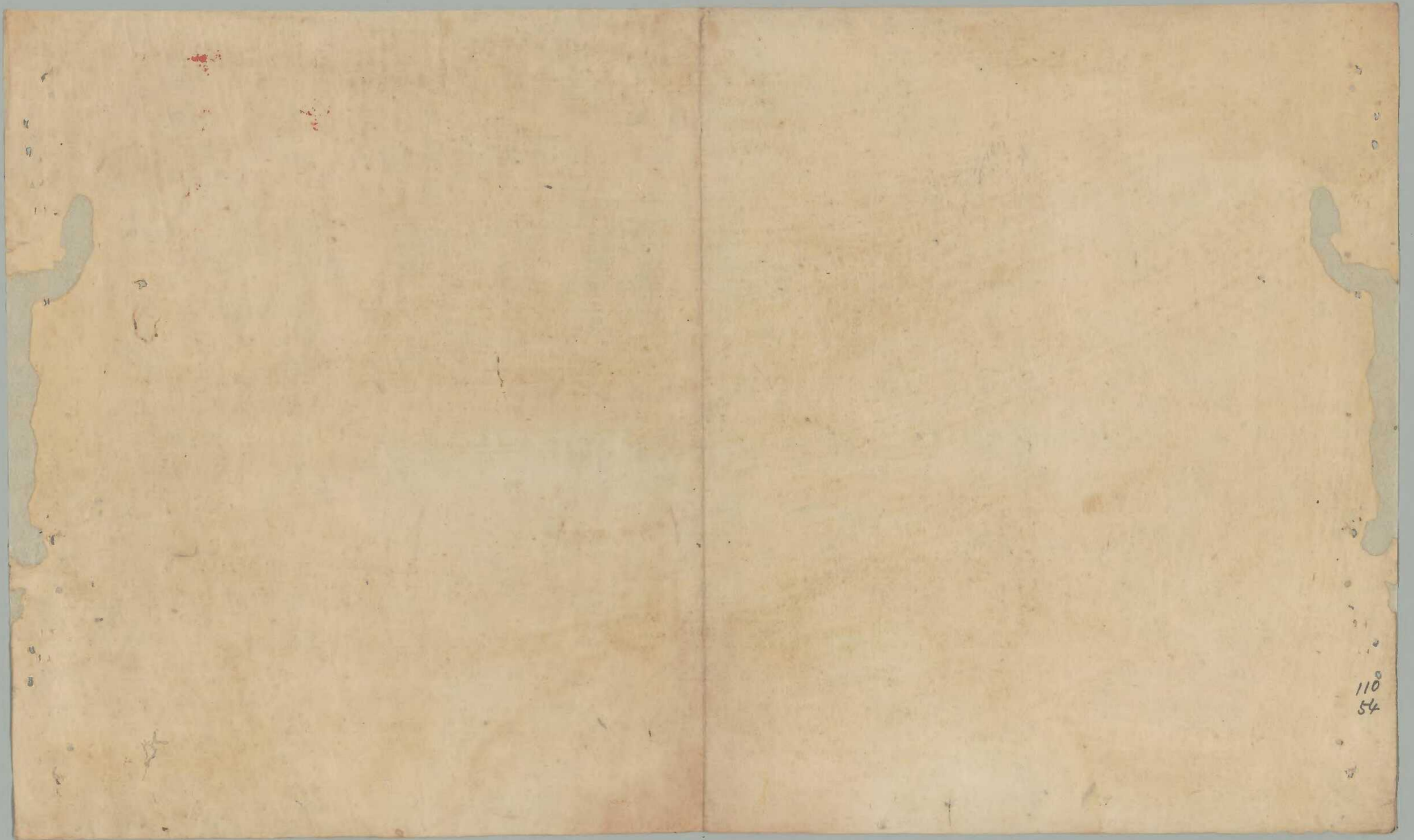
Handwritten cursive text, likely a signature or name, written vertically on the right side of the page.

110
53

十
...

仙
...

...



110
54